

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会
情報・技術ワーキンググループ(第5回)

意見

鈴木 款

中学校情報・技術科資料 24P における修正案

(3) 情報技術の発展と社会(仮称)

(概要)

情報技術が生産技術の基盤となり社会を支えていることを学び、倫理や人権、公共性及び安全を踏まえ、社会課題の解決に寄与する情報技術の役割を理解する(例. 社会課題を解決する IoT モデルの開発による問題解決等)

想定される高次の資質・能力のイメージ

知識及び技能の統合的な理解

情報技術が、多様な技術を組み合わせて情報システムを構築することを見だし、情報の信頼性や影響を吟味して捉える視点を含め、情報技術を活用して情報システムを評価・改善することが、人権を尊重し、豊かな生活や民主的で持続可能な社会につながることを理解する。

思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮

情報技術の正負の側面に配慮しつつ、情報の受発信が自他の安全や尊厳、公共性に及ぼす影響を踏まえ、情報技術を基盤とする多様な技術を組み合わせ、倫理観に基づいて問題を解決するための情報システムを構築し表現、評価・改善できる。